

令和5年度授業改善推進プラン

教科名 家庭科

| 学年 | 指導上の課題 | 具体的な授業改善策（補充・発展等） |
|----|---|---|
| 1年 | <ul style="list-style-type: none"> ・新たな気持ちで中学校家庭学習に取り組んでいるが基礎的なことが定着していない。興味はかなり示しているので興味を持つ分野から発展させていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ○基礎的なことが定着していないことや経験不足は認められるが、上手、下手でなく、作業では集中力や頑張る力が大切であることを指導して、作り上げる喜びを味わせたい。 ○授業の始めを特に大切にし、導入の工夫や生徒の関心ある内容の授業を心がけ、意欲的に取り組める工夫をしていく。 |
| 2年 | <ul style="list-style-type: none"> ・集中できない生徒が多いので、身近な課題を取り上げ、興味、発展に繋げていきたい。 ・作業では工夫、アイデアなどの力をつけさせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○その日の課題をわかりやすく知らせ、生徒たちに質問をして、答えを考える機会を多くする。 ○クロスステッチの作品作りでは、不得意な生徒や、遅い生徒にはこまめに声をかけ時々見本を見せ、指導する。 ○完成させる喜びを味わせる。 |
| 3年 | <ul style="list-style-type: none"> ・隔週授業の上、行事でカットなど、極端に少ない授業数でいかに内容の濃い授業にするかが課題である。 | <ul style="list-style-type: none"> ○毎時間の授業を、集中して学習するかを、いかに大切かをしっかり説明して、理解させる。 ○作品作りでは“想像力”“思考力”“創造力”を引き出せるよう、指導する。 |